

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年12月 9日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし
区分 II: 該当なし
区分 III: 該当なし
その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	プラントバイタル用静止型無停電電源装置(1B)において、電圧指示計表示切替スイッチ(インバータ出力電圧、予備交流出力電圧、交流出力電圧の表示切替)が「インバータ」の位置で固着していることが認められたため、当該切替スイッチを点検・修理。なお、無停電電源装置の運転には支障無し。	GⅢ	
2	1号機	原子炉建屋付属棟1階非常用ディーゼル発電設備(A)空調機械室内に工事用機材として仮置してある消火器2本について点検期限切れ1本、点検期限明記無し1本、及び工事用機材仮置表示に消火器の記載無しが認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	